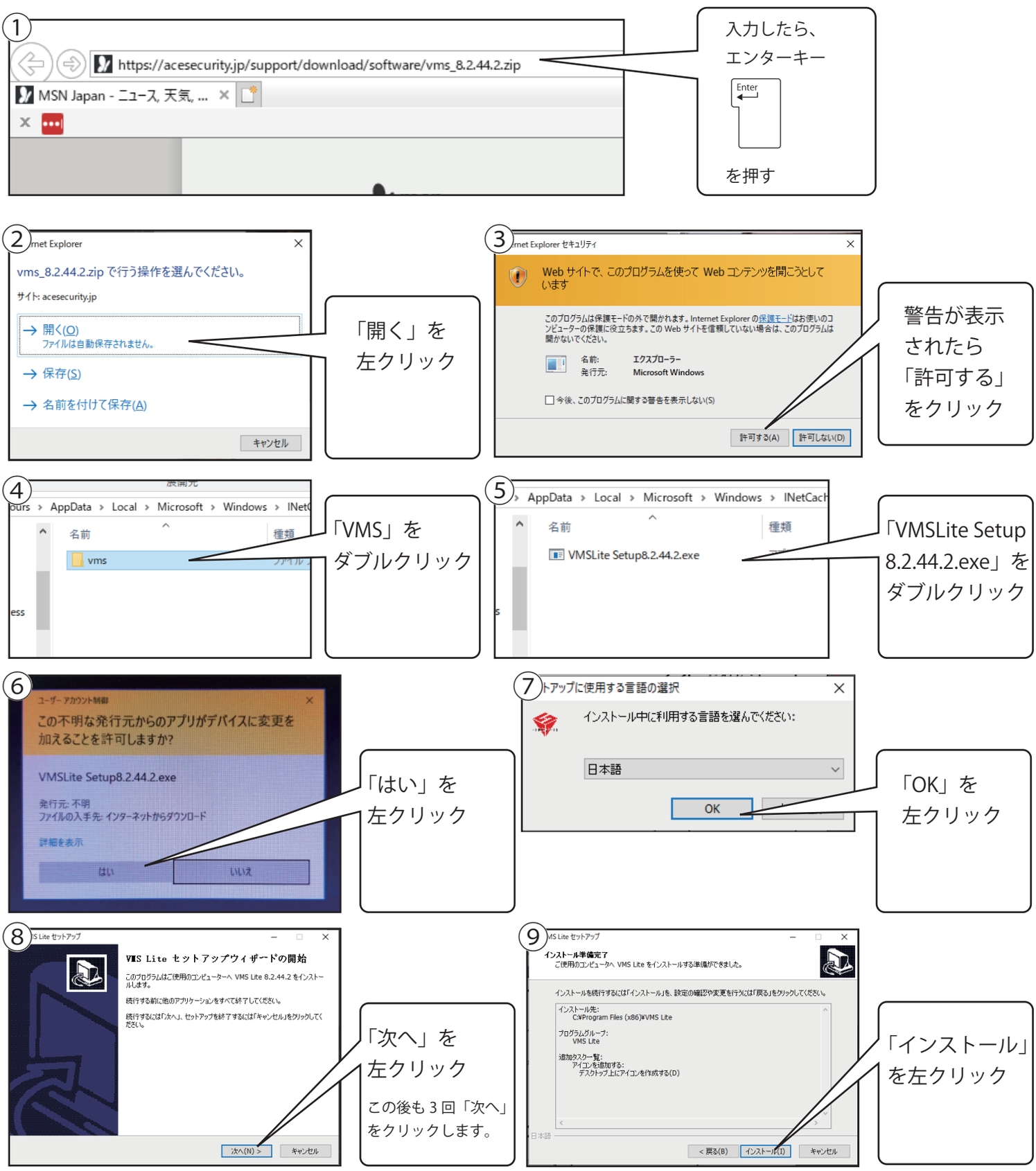
Windows パソコン用アプリ「VMS Lite」最新版のご案内

ご利用いただき誠にありがとうございます。
この度お届けの製品では、パソコンで遠隔監視を行う際に使用する専用ソフト「VMS Lite」の新しいバージョンに対応した仕様となっております。取扱説明書に記載の「VMS Lite」のバージョンでは遠隔監視をご利用いただけませんので、こちらの新しいバージョンをご利用くださいますようお願い申し上げます。

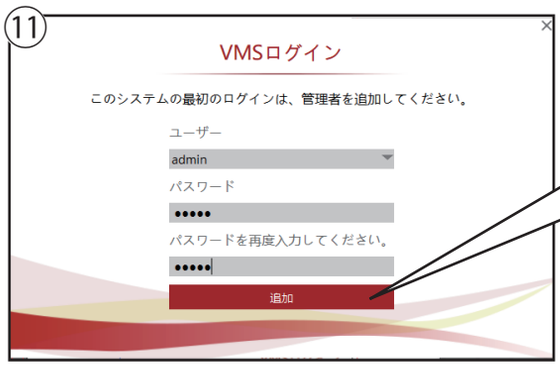
VMS Lite は下記アドレスからダウンロード可能です。
インターネットのアドレスバーに下記アドレスを入力しダウンロードしてください。

https://acesecurity.jp/support/download/software/vms_8.2.44.2.zip

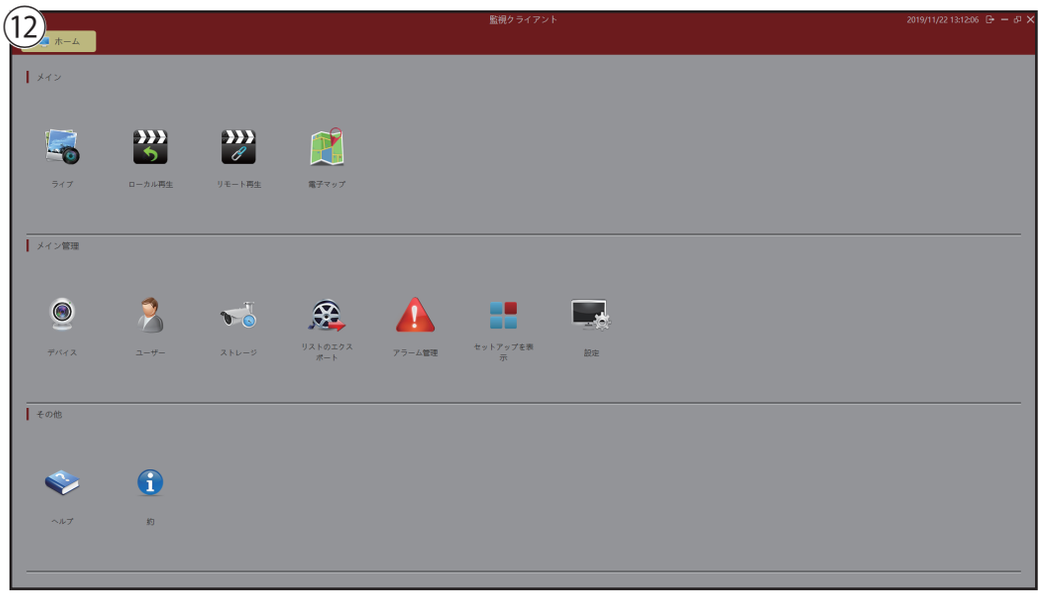
＜ダウンロードの手順＞



「完了」を
左クリック

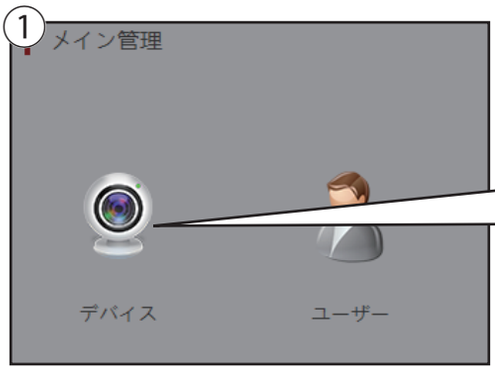


このユーザーとパスワードは VMS を使用するためのアカウントです。
好きなユーザー名、パスワードを入力し、「追加」をクリックします。



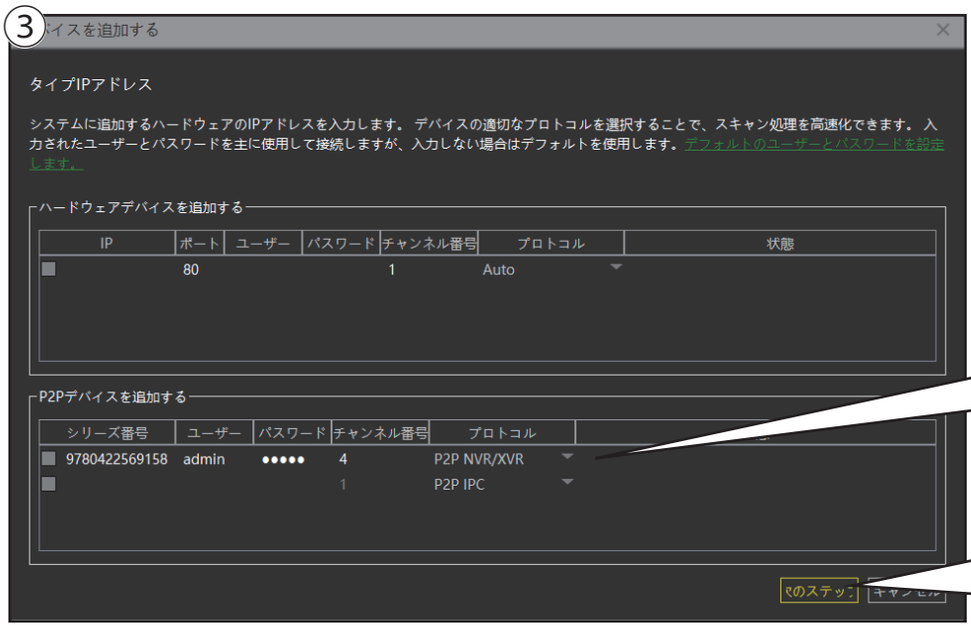
VMS Lite が起動します。
VMS Lite の操作を続ける場合は、そのまま次の＜録画機を登録する＞にお進みください。
操作を中断して VMS を閉じる場合は、画面右上の「×」ボタンをクリックしてください。

＜録画機を登録する＞



「デバイス」を
左クリック

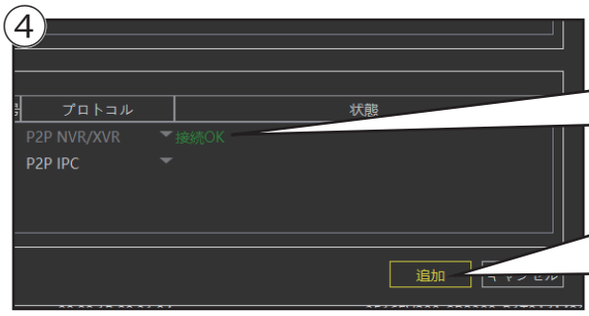
「追加」を
左クリック



「P2P デバイスを追加する」に以下を入力します。
シリーズ番号：録画機のシリアル No
ユーザー：admin
パスワード：録画機のパスワード
チャンネル番号：4 ～（録画機のチャンネル数を入力）※先にプロトコルを選択して入力します。
プロトコル：P2P NVR/XVR

入力後「次のステップ」を左クリック

④



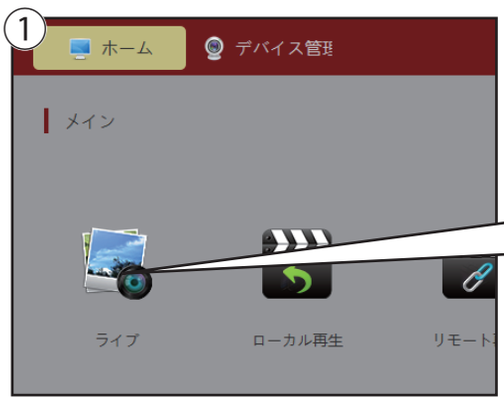
「状態」が「接続 OK」と表示されたら「追加」をクリック

⑤

「ホーム」をクリックし、トップ画面に戻ります。

＜映像を見る（プレビュー）＞

①

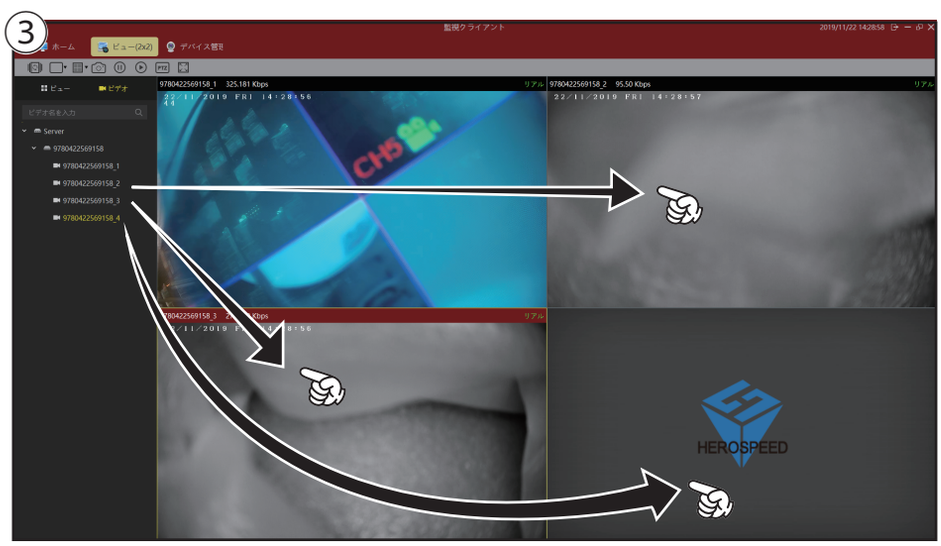


「ライブ」を左クリック

②

左側のリストに表示された録画機の CH 番号を画面上にドラッグ＆ドロップ

③



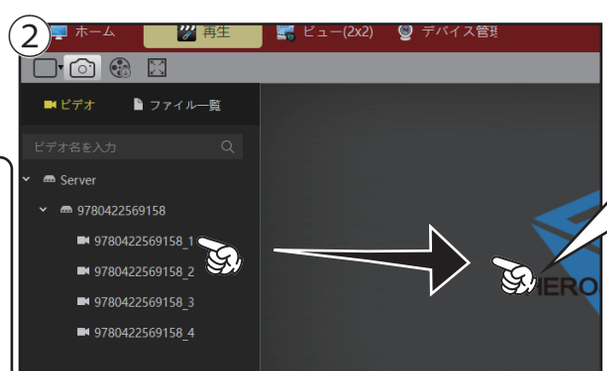
同様に他の CH も各画面にドラッグ＆ドロップします。
映像が表示されます。

＜録画再生＞

①

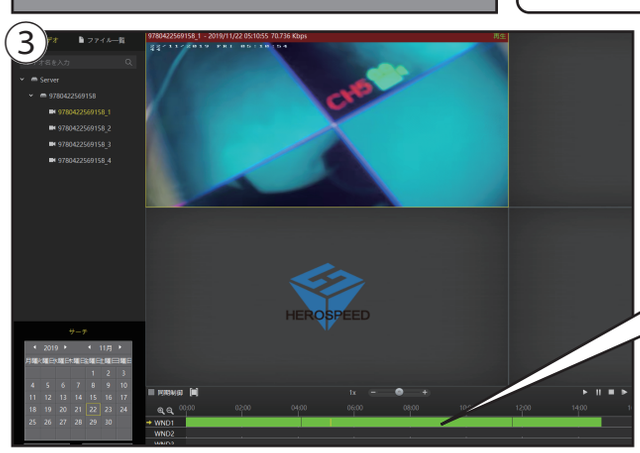
「リモート再生」を左クリック

②



左側のリストに表示された録画機の CH 番号を画面上にドラッグ＆ドロップ

③

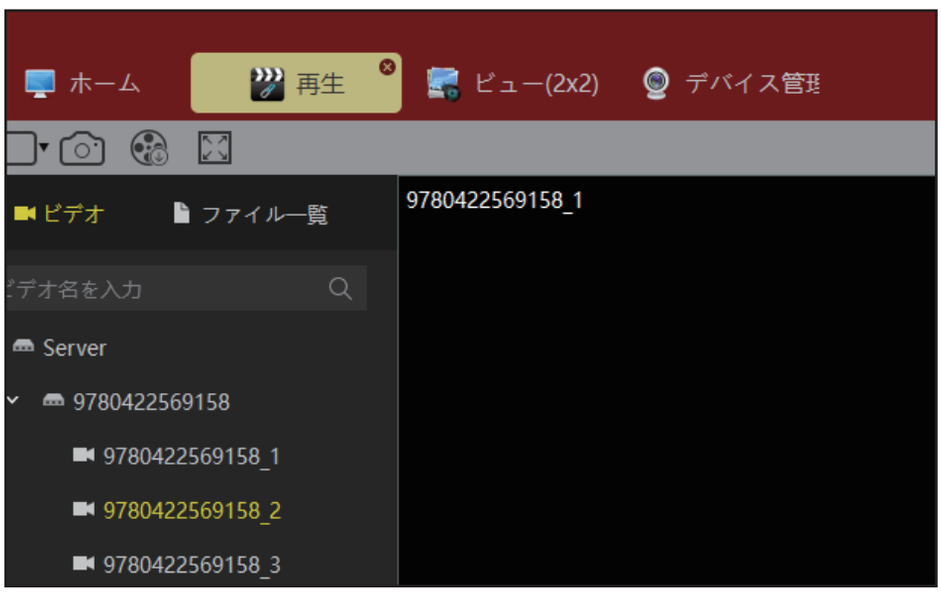


録画映像がある場合は、画面下部のタイムラインに色のついたラインが表示されます。
このラインの見たい時間をクリックすると再生が開始されます。

＜ご利用上のご注意＞

VMS Lite のパフォーマンスは、パソコンのスペックや回線速度に依存します。ご利用の環境によっては正常にプレビューや再生が行えない場合がございますので、ご了承くださいませ。
ローカルネットワーク状のパソコンでの操作であれば、InternetExplorer での操作をお勧めいたします。
（設定ガイド 39 ページ参照）

VMS Lite では、プレビューや録画再生時にはタブとして表示されます。
例えばプレビューを行ってそのまま録画再生を行うと、プレビューのデータ通信と録画再生のデータ通信を同時に行ってしまう形になるため、通信に負荷がかかり、正常に再生できない場合があります。
不要なタブは削除の上、操作を行ってください。



左図では、「ビュー（2x2）」のタブと「再生」のタブ、「デバイス管理」のタブと 3 つのタブが同時に開いています。
特に「ビュー（2x2）」と「再生」のタブは大きなデータ通信を行うため、同時にタブを開くことはお勧めいたしません。タブの右上の「×」ボタンをクリックして、不要なタブは閉じて捜査を行ってください。